

地区名 **新津東部地区**

<p>今年度の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新津東部地区福祉懇談会（5/18、1/18） ・6/13 新津清掃社とごみ出し支援事業打ち合わせ会議</li> <li>・東部地区社協三役との打ち合わせ（7/4、10/12 今年度の活動について）</li> <li>・草水町町内会（9/8 防災を通じた見守りについての打ち合わせ、9/27 ちゃおの会防災研修会、11/19 草水町防災訓練）</li> <li>・歳末ふれあい弁当配食事業（11/24 民生児童委員との打ち合わせ、12/23 訪問）【新町・草水町】</li> <li>・12/2 いきいきサロン情報交換会</li> <li>・2/17 常任委員・福祉委員合同研修会（予定）</li> </ul>
<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンに参加したいけれど、移動手段がなく行けない方がいる。参加したいという気持ちは大切にしてほしいが、支援をするにはどのくらいの方が送迎を希望しているのか調査が必要。</li> <li>・事故の心配を考えると簡単に送迎をすることはできないため、送迎に関わる保険を周知して検討を促していくのも必要ではないか。</li> <li>・世代間交流を目的に立ち上げたサロンではあるが、若い方の参加が少なくスタッフも高齢となり、継続していくのが難しくなっている。</li> <li>・歳末ふれあい弁当を見守りも兼ねて地域で訪問することについて、初めてだったため、事前の準備や調整に時間がかかった。（草水町）</li> </ul>
<p>評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内で助け合うのが当たり前になっていて、町内の行事への送迎ができているところもある。</li> <li>・歳末ふれあい弁当を見守りも兼ねて地域で訪問することによって、草水町では、久しぶりに会えた方がいたり、サロンに誘うことができたりと町内に一体感が生まれた。新町では友愛訪問の担当が届けているため、問題なく取り組めており、受け取る側も業者からもらうより安心感がある様子だった。</li> </ul>
<p>活動の様子</p>	
<p>次年度へ向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各サロンの課題については、送迎に関する保険の情報提供などを行いつつ、サロンごとでの検討を促し、地区社協の支援が必要な部分に関しては連携していく。</li> <li>・サロンの趣旨（世代間交流）や支え合いのしくみづくりを再認識してもらえるよう周知していく。</li> <li>・若い方が新たなグループが立ち上げやすいような雰囲気作り、きっかけ作りができるとうい。</li> <li>・歳末ふれあい弁当については、常任委員・福祉委員合同研修会において見守りを兼ねた地域での訪問ができないか相談し、検討できる町内から検討をしていく。</li> </ul>

[参加者] 新津東部コミ協 : 石澤会長、小林副会長

新津東部地区社協: 古川委員長、中野副委員長、木津委員、馬場委員

秋葉区社協 : 横山事務局長補佐、熨斗、時田